

日本家畜衛生学会 第90回研究会のご案内

2019年度は下記のとおり7月20日(土曜日)に麻布大学獣医学部棟7F大会議室で、研究会および通常総会を開催します。



JR 横浜線 矢部駅下車、北口から
徒歩4分

I 開催日時及び開催場所日時：2019年7月20日(土)

総会 13:00～13:30

場所：麻布大学獣医学部棟7F大会議室 参加費：2,000円(学生の参加費は無料)

II 発表演題 13:30～15:00

- 散歩中の犬間の接触率および狂犬病に対する犬飼育者の行動—東京大学：井上 舞
(座長：宮崎 茂：生物安全研)
- 携帯品で持ち込まれた非加熱肉等のウイルス汚染状況調査—農水省動検：大友浩幸
(座長：白井淳資：東京農工大学)
- 養豚場における2015～2017年の抗菌剤の使用量の記述的調査—東京大学：雷 志皓
(座長：嶋崎智章：農水省動薬検)
- クレブシエラ乳房炎の重篤度と分離された原因菌の好中球貪食抵抗性の関連
麻布大学：インペラトリス瑠伽 (座長：廣瀬和彦：Meiji Seika ファルマ)
- 食性の異なる各種動物からのウェルシュ菌の分離調査—茨城大学：清水かな
(座長：須藤慶子：群馬県中部家保)
- 競走用馬の感染性とみられる皮膚炎からの細菌・真菌の分離同定と薬剤感受性調査(2)
有限会社うしや競走馬クリニック：牛屋重人 (座長：山本孝史：前東京農業大学)

IV 教育講演 15:20～16:20

「家畜の下痢症から検出されるウイルスについて」—麻布大学伝染病学研究室：長井 誠 教授
(座長：東京農工大学：白井淳資)

発表会後の会員交流の場として

大会終了後に会場隣のラウンジにて、ビアパーティー(会費1,500円)を予定しております。



持込み歓迎、麻布大学のハム・ソーセージ試食コーナーも
設置の予定です。